

第7回嬉野市教育委員会議（定例12月）

平成28年12月20日（火）13:30～

嬉野市役所塩田庁舎3-2・3会議室

1 開会

たくさんの傍聴の皆様よろしく申し上げます。先日、嬉中で小中連携の授業を全クラス公開していただき、嬉中の先生方には感謝申し上げたいと思います。全クラス一生懸命で、学び舎とはこういうものだという意識を持ちました。一生懸命な学ぶ姿を多くの方に見ていただいて、みんなで支えて、子ども達を健やかに成長させなければならない、それが私たちの役目だと改めて感じました。また、塩田中学校は、駅伝の全国大会に出場したといううれしいニュースがありました。あと、委員の方に参加いただきました教育の日に関して、お気づきの点がありましたらお話しいただいて、来年につなげていきたいと思います。

2 会議録署名委員 ○○委員 ○○委員

3 議題

(1) 報告

① 平成28年度の人事異動について

② 12月議会一般質問について

(事務局) ・来年度で、平成29年度です。人事異動方針は3点、①学校の運営体制を強化すること、②教職員個々の職能成長を促進すること、いわゆるキャリアアップです。③県民の信頼と期待に応える学校づくりの推進ということで県の教育委員会が定め、人事異動が始まりました。基本的考え方は8項目ありますが、一部説明しますと、(1)は全県的視野に立って適材を適所に配置すること。(2)は広域人事を実施すること。(4)は県立学校等との人事交流の、等はうれしの特別支援学校等を指すということ。(5)離島・へき地への学校等への人事異動は計画的に実施すること。(7)特色ある学校づくりを進めるため、佐賀県では応募指名制度が導入されていること。(8)には、義務教育学校という言葉が昨年度より新たに入れられています。2は、校長、副校長、教頭、統括事務長等の選考基準です。嬉野市内に副校長はいません。統括事務長は塩田中にいます。カの教員は、主幹教諭、指導教諭がありまして、主幹教諭は配置をして10年になります。指導教諭は全校配置を目指しているところです。また、クに再任用があります。(2)の転任は嬉野から鹿島や武雄に行くこと、配置換は嬉野市内で学校を変わることで、す。3ページ目のカ、同一学校長期在勤者は、同一校に6年間いたら異動対

象です。短期在勤者は3年間ですが、西部管内異動申し合わせ事項として協議をしていきます。4ページ別表1ですが、義務教育学校前期課程は小学校、後期課程は中学校です。

・議会関係です。12月2日から14日間会期がありました。教育委員会関係の質問は10名ありました。芦塚議員からの塩田中学校の質問は4点ですが、体育館の入り口の扉とトイレ、体育館内の遮光カーテンについて、防犯灯について、答弁書の通りですが、1番の体育館の開き戸の扉に挟まれる危険性の質問の部分ですが、構造上、スライド式の扉が設置できず、今のようになっています。トイレは、男子トイレは閉じ込められた時に出られるような窓がありますが、女子トイレは、高い場所にしか窓がありませんので、今後、異常を伝える装置等を検討しますと答えています。遮光カーテンについては、バトミントンのシャトルが見えにくいとのことでした。防犯灯については、社会体育で学校を使われますので、場合によってセンサーライト等を設置することを検討しますと答えました。山下議員の嬉野高校と塩田工業高校の統合について、統合について協議会が設置され、現在進行中です。県からは何も指導があっておりませんので、お答えできる状況にありません、10月頃に入学説明会があり、各学校で説明がされているとお答えしております。山口忠孝議員の地域における子ども相撲大会について、轟小学校、特に大草野小学校では校内相撲大会としてカリキュラムに入れていきます。また、小学校では相撲の技術向上ではなく体力向上として、相撲遊びを担当の裁量でしていきと答弁しました。佐賀県学力フォーラムへは、教員が5名、保護者が5名、教育委員会から1名参加し、著書は購入していません。「伝統的な学力」と「新しい学力」について、嬉野市ではアクションプランで温故創新を取り入れ推進しています。西村議員の児童虐待、インフルエンザの質問については、答弁書の通りです。田中政司議員からの嬉中からインターまでの県道の外灯については検討します。学校給食において、お茶の提供について価格に関するところから答弁しました。大島議員の、嬉野市公共施設等総合管理計画について、教育委員会も協力していきます。辻議員の弓道場について、弓道関係者の話を聞いてお答えしました。梶原議員の児童虐待については、答弁書の通りです。生田議員の、文化伝承については市長が主に答えられました。増田議員の広川原キャンプ場について、青少年育成に関して私の考えを、山口要議員の和泉式部サミットをとということに関しては研究してみますとお答えしています。

(〇〇委員) ・①、②について何かありませんか。

(教育長) ・①ですが、先生方の個人調査票を12月に提出してもらって、県に出しているところです。年明けに、校長、事務所と、私の三者で人事異動に関する

ヒアリングをする予定です。

- (〇〇委員) ・虐待のことで質問がありますが、市内での発生ケースが分かりますか。
- (事務局) ・ネグレクト、精神的な虐待になる暴言です。
- ・不登校とその子たちが関係しているケースはありません。
- (教育長) ・ひどいケースはすぐ通告をしますので、児相が対応します。
- (〇〇委員) ・現場の先生がどう受け止めるかが問題だと思いますが。
- (事務局) ・校長と養護教諭が県の研修を受け、その内容を学校で伝えるという研修を毎年行います。
- (教育長) ・保護者と学校が密に連絡を取ることは一番の予防策だと思います。
- (〇〇委員) ・悲しい思いをしている子は担任の先生を頼りにするでしょうから、みんな
で受け止めていきたいと思います。
- (〇〇委員) ・お茶の件ですが、茶畑の放棄地がたくさんありますが、子ども達には嬉野
のお茶でなければいかんという気持ちを是非持ってほしいと思います。
- (〇〇委員) ・塩中学校は社会教育でも幅広い世代の方が利用されますから、扉の件や、
防犯灯に関して積極的に手だてをしていただきたいと思います。

③ 社会教育行事について

- (事務局) ・12月3日、子ども文化祭をリバティで開催しました。200名程参加いた
だきました。4日は、スポレクうれしのを開催しました。18日はふるさ
との空コンサートを開催しました。ほぼ満席でした。1月の行事予定は、4
日に嬉野市体育館で成人式を開催します。8日は、本田選手の野球教室です。
15日が、嬉野温泉健康ロードレース大会です。29日に、天山スキー場
にてスキー教室を開催予定です。

④ 不登校の状況について

- (事務局) ・不登校は30日以上欠席、昨年30日以上及び20日以上欠席者を不登
校傾向として数字を挙げております。11月末で30日以上が13名で、こ
こ4年間のうちで最多となりましたが、30日を超えても改善が見られる子
はいます。小学校は30日以上が1年生で1人、3年生で20日以上が1人
います。家庭との関係が切れないう、引き続き連携を取って、対応してい
きたいと思います。

(2) 協議

① 平成28年度嬉野市内小中学校卒業証書授与式について

- (事務局) ・卒業式について、中学校は3月10日に、小学校は17日がいいでしょ
うか。

(全委員) ・はい。

② 平成29年度嬉野市内小中学校入学式の期日について

(事務局) ・前回小学校の入学式の開始時間を9時半と決定いただきましたが、校長会で協議していただいて10時に決定しました。

(3) その他

① CSO提案型協働創出事業について

・国際理解教育出前授業の提案 (AAR Japan 難民を助ける会)

(事務局) ・県の県民協働課が嬉野市の市民協働推進課に持ってこられた話で、AAR Japan 難民を助ける会の活動内容を国際理解教育ということで、出前授業をしたいということでしたので、学校へは紹介はしますけれども、学校が希望すればできますが、希望しなければできませんということで、校長会で紹介したいと思います。平成29年度の事業です。

② 次回定例教育委員会 平成29年1月24日

4 閉会

会議録署名委員
